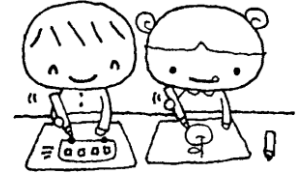


おひさま



令和5年1月31日

<1月の満3入園星組さん>

○作品展「ごめんやさい」の絵本の世界

大きなブランコとなすができて大喜びです。ハケを使って絵の具で段ボールの色付けをしていった。初めは少し絵の具が手に付くと「先生、付いた。」と言っていました。そのうち、塗るのが楽しくなってダイナミックに塗り出しました。中には自分で手に絵の具を塗り出す子までいて、大笑いでした。絵の具が苦手な子は、卵パックに緑の紙を入れて、木の葉っぱを作るようにして、全員が活動を楽しみました。みんなで頑張って作った作品、ぜひ、見に来てください。

○「お願いします」が言えるよ

身体測定をすると、冬休みの間にずいぶん大きくなっていました。お正月のご馳走をたくさん食べたかな。体重計にのる時に「お願いします。」測定した後に「ありがとうございました。」と言うように教えてきましたが、自分から自然にいう子が増えてきて、体も心も成長しているなとうれしく思いました。

<1月の年少星組さん>

○新年を祝う会

はじめて餅つきをする子が多かったですが、事前にお餅つきのいろいろな絵本を読んであったので「うす」や「きね」の名前も、餅つきの動作もイメージできていました。先生やPTAのおかあさんに一緒にきねを持ってもらって、一人一人、餅つきをしました。お友だちがやっているときは「よいしょ。よいしょ。」と大きな声を出して、応援できました。午後からは自分で作った凧を持って、園庭を走り回り、凧揚げをしました。

○作品展、進んでいるよ

作品展では星1組が「こびとのくつや」星2組が「おおかみと七ひきのこやぎ」星3組が「ねずみのいもほり」の絵本をテーマに制作しています。星1組さんは個人制作で「こびとさん」を星2組さんは「こやぎ」を星3組さんは「ねずみ」を作りました。一人一人とてもかわいらしい顔をしていてすてきです。個人制作の後は、みんなで協力して、大きなクラス制作を作っています。一生けん命、のりをつけたり、絵の具で色を塗ったり、頑張って仕上げています。作品展、ぜひ、お楽しみにおいで下さい。

<1月の年中花組さん>

○新年を祝う会

餅つきは「先生の手伝いなしで、自分でつく。」という子もいました。安全のために教師が支えるような形で餅つきをしました。「よいしょ。よいしょ。」とみんなで掛け声をかけ、全員おもちをつくことができました。PTAのお母さんたちに作ってもらった「鏡餅」のにおいをかいで「いいにおい。」「お米のにおいがする。」と喜んでいました。自分たちがついたお餅を鏡餅にしてもらって、うれしかったようです。午後の「福笑い」は、目や鼻、口のパーツが「変」にならないで、大盛り上がりだったです。

○作品展、がんばってます

作品展では花1組が「ピーターパン」花2組が「かきじぞう」の絵本をテーマに制作をしています。花1組では一人ひとりが「ロンドンの家」を、花2は「村人」を作りました。自分でたくさんの廃材の中から、それぞれ、考えて組み立てることができました。大喜びです。次に新聞紙や白い紙を小さく切ったものを廃材にはって、はりこを作ります。花1組さんは「ピーターパン、ティンカーベル、ビックベン、フック船長、ワニ」花2組さんは「おじぞうさん、おじいさん、おばあさん」が出来てきています。子どもたちは、顔に絵の具を付けたり、のりをつけたりしながらも、夢中になってやっていて、とても楽しそうです。ぜひご覧ください。

<1月の年長雪組さん>

○「ことばの遊び」でカルタをつくりました

ことばの遊びで雪1組と2組で協力して「カルタ」を作り始めました。「あ」から「こ」までのカルタができました。「あんこは、あまくて、おいしいです。」「いちごはふゆにおいしいです。」「うみがめは、すなにたまごをうみます。」「えんそうはきれいな音です。」「おべんとうはおいしいです。」「カラスはなんでカーカー鳴くんだろう。」「きなこは、おもちにつけるとおいしいです。」「くつは、そとではくものです。うわぐつは、なかではくものです。」「けいとは、あみものができます。」「ココアはあついです。」

○作品展、工夫してます

雪1組が「はだかのおうさま」雪2組が「はなさかじいさん」です。

個人制作で雪1は「町の人」雪2は「村人」を作りました。自分の作りたいイメージを膨らめ、モールをねじってビーズを通したり、髪を編んだり、リボンをまいてベルトにしたりして工夫していました。

グループ制作では、自分の考えを言ったり、友だちの考えを聞いたりする姿がありました。足、手、顔を分担して作っているグループもありました。リーダーシップがとれる子も出てきました。自分たちのグループの作品を見て「なんか、顔、かわいいんだけど。」と愛着を持つ様子もありました。

クラス制作ではクラスみんなで大きなものを作るので大変です。話し合いを進めると「こうしたい。」「これも作りたい。」と思いが高まってきています。毎日、子どもたちの成長を感じる作品展です。楽しみにお越しください。